

南魚沼市監査委員告示第 1 号

監 査 結 果 の 公 表

地方自治法第199条第2項及び第4項の規定による監査を実施したので、同条第9項の規定により監査の結果に関する報告を別紙のとおり公表する。

平成30年2月23日

南魚沼市監査委員 小林 勝 巳

南魚沼市監査委員 牧 野 晶

南魚監第74号  
平成30年2月23日

南魚沼市長 林 茂 男 様  
南魚沼市議会議長 小 澤 実 様  
南魚沼市教育長 南 雲 権 治 様

南魚沼市監査委員 小 林 勝 巳  
南魚沼市監査委員 牧 野 晶

### 定期監査及び行政監査の結果に関する報告について（提出）

地方自治法第199条第2項及び第4項の規定に基づき、定期監査及び行政監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を下記のとおり報告します。

### 記

#### 1 監査の対象

平成29年度における財務及び経営に関する事務事業全般

#### 2 監査の対象箇所

学校教育課、大和学校給食センター、企画政策課、税務課、福祉課、子ども・若者育成支援センター、商工観光課、水道課、子育て支援課、下水道課、都市計画課、病院、農林課、保健課、財政課、総務課、環境交通課、生涯スポーツ課、U&Iときめき課、市民課、廃棄物対策課、介護保険課、建設課、社会教育課、消防本部、議会事務局

#### 3 監査の期間

平成29年10月27日から平成30年2月2日まで

#### 4 監査の方法

あらかじめ提出を求めた監査資料に基づき関係書類を審査し、必要により所属長及び関係職員から事業執行状況等の説明を受け、質疑応答や、関係帳簿及び書類の抽出による調査等の方法で実施した。

なお、議会事務局の監査のうち政務活動費については、地方自治法第199条の2の規定に基づき、牧野晶監査委員は除斥とした。

## 5 監査の主眼

財務に関する事務の執行が適法適正かつ効率的に行われているか、事務事業の執行が合理的かつ効率的に行われているかを主眼とした。

## 6 監査の結果

監査の結果、おおむね適正に事務処理がなされていた。軽微な事項については、口頭で改善又は検討を要望した。

なお、各課個別事項は別紙のとおりである。(別紙表中の金額については、単位未満四捨五入とした。)

## ○学校教育課

### 1 主な事務分掌

学校運営、学校施設管理、学校保健、教育指導、教科書関係、学習指導の調査・研究・指導、学校給食

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 奨学金貸与の管理状況について
- (4) スクールバス運行事業の状況について
- (5) 中学生海外派遣事業の状況について

### 3 所感

急速に進む国際化の中、当市は平成21年度から全小学校で「国際科」の授業を実施し、国際感覚の育成を目指してきた。また国際交流事業として中学生海外派遣事業を実施し、今年度で10年目の実施となった。公費を伴う派遣事業である。事業内容や成果の検証を行い、南魚沼市の将来を担う人材への育成に繋がる取組みとして推進されることを期待するものである。

今後もグローバル化や情報化、少子化などの社会変化は進み、学校を取り巻く環境や求められる対応は、より多様化・複雑化することが予想される。子どもたちの「笑顔あふれる教育」を目指し、安全で安心な学校づくりに一層の努力を望むものである。

## ○大和学校給食センター

### 1 主な事務分掌

大和給食センターの管理運営

(大和地域小中学校6校、小出特別支援学校1校 1日の給食約1,300食を提供)

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 学校給食の状況について
- (4) 異物混入の対策について
- (5) 賄材料費請求明細書について

### 3 所感

南魚沼市学校給食衛生管理マニュアルに基づき、細心の注意を払い調理していた。また、アレルギー対応食は個別に調理を行い、氏名を明記して配送するなど事故防止に努めていた。

施設の老朽化対応と調理業務委託への検討など課題も多いが、今後も安心・安全なおいしい学校給食が提供されることを望むものである。

## ○企画政策課

### 1 主な事務分掌

総合計画実施計画、公共施設更新整備計画、行政改革、職員定員管理、総合戦略・人口ビジョン、広域連携、男女共同参画、各種統計調査

## 2 監査対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 行政改革大綱アクションプラン事業の状況について
- (4) 公共施設等総合管理計画の実施状況について

## 3 所感

第2次総合計画に掲げた目標の実現に向けたまちづくりと、第2次財政計画に掲げた持続可能な財政運営との整合性を図りながら、社会経済の動向も踏まえたまちづくりを推進していくことを望むものである。

公共施設更新整備計画の推進に係る市民との意識の共有、職員定員管理計画による組織機構のスリム化など課題も多いが、実効性のある計画の推進を望むものである。

## ○税務課

### 1 主な事務分掌

市税、収納管理、滞納整理

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 市税等の調定・収納状況について
- (4) 市税の未納・滞納処分状況について
- (5) 市税の執行停止状況について

### 3 所感

平成29年9月末現在の収納状況は、下表のとおりである。

(単位：千円、%)

区 分	平成29年9月末			平成28年9月末		
	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率
現 年 分	6,943,520	4,245,558	61.1	6,947,640	4,315,930	62.1
滞納繰越分	1,172,961	54,466	4.6	1,208,461	61,476	5.1
<b>一般会計</b>	<b>8,116,481</b>	<b>4,300,024</b>	<b>53.0</b>	<b>8,156,101</b>	<b>4,377,406</b>	<b>53.7</b>
現 年 分	1,300,363	504,850	38.8	1,410,075	528,506	37.5
滞納繰越分	253,856	45,901	18.1	294,123	46,735	15.9
<b>国保会計</b>	<b>1,554,219</b>	<b>550,751</b>	<b>35.4</b>	<b>1,704,198</b>	<b>575,241</b>	<b>33.8</b>

収納率は、前年同期に比べ、一般会計で0.7ポイントの減、国保会計では1.6ポイントの増となった。今後も収納率の向上に努めるよう望むものである。

市税は自主財源の根幹である。適正な課税及び収税に向け、緊張感のある業務執行と課内連携や確認体制の推進に努めるとともに、職員の更なる技能向上が図られることを望むものである。

## ○福祉課

### 1 主な事務分掌

高齢者対策、障がい者自立支援、生活困窮者自立支援、生活保護、臨時福祉給付金、権利擁護、虐待対応、公営住宅

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 第3期南魚沼市地域福祉計画の状況について
- (4) 生活保護費の支給及び返還の状況について
- (5) 公営住宅家賃の収納状況について

### 3 所感

今年度から第3期南魚沼市地域福祉計画が実施されている。基本理念「地域ぐるみでつくる安全・安心のまち、市民の手で支えあう福祉のまち」を目指し、市民・関係機関及び行政の協働による地域福祉活動の取組みが推進されることを望むものである。

## ○子ども・若者育成支援センター

### 1 主な事務分掌

教育支援、青少年育成支援、家庭教育支援、教育相談、心の教室相談員、適応指導教室

### 2 監査対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 支援センターの運営状況について
- (4) 相談員等の活動状況について

### 3 所感

子ども・若者を取り巻く問題等の解決に向け、学校、家庭、地域や関係機関などと連携・協働し、個に応じたきめ細かな支援が図られることを望むものである。また、子ども・若者育成支援センターの利用度を高めるために今後も周知の促進に努めていただきたい。

## ○商工観光課

### 1 主な事務分掌

観光宣伝、山岳救助、商工振興、企業誘致、雇用対策

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 雪国観光圏整備事業及び補助金の状況について
- (4) 創業支援事業計画の状況について
- (5) グローバルITパークとサテライトオフィスの状況について

### 3 所感

食によるまちおこしのひとつ「本気井キャンペーン」は3年目を迎え、テレビ等のマスコミによるPRの影響もあり市外や県外からの来客も多く、売上を伸ばしてきている。一過性

の盛り上りに終わることのないよう、どのように次につなげていくかの追及が必要と感じたところである。

全国的なブランドとして美味しい南魚沼産コシヒカリなどの「食材」をはじめ、「豊かな自然」などの地域資源の一つ一つが有機的に結びつくことで、大きな物語を構成する戦略的観光への展開が期待できる。また、雪国観光圏地域と連携を深め、広域的視点に立った観光振興の推進が一層図られていくことを望むものである。

## ○水道課

### 1 主な事務分掌

水道事業の経営及び計画、水道施設の建設、維持管理及び災害復旧

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 上半期決算状況について
- (3) 不納欠損金の算定状況について
- (4) 水道料金福祉減免制度の申請状況について

### 3 上半期業務執行状況

#### (1) 有収水量

(単位：m<sup>3</sup>)

区 分	平成29年度		平成28年度		比較増減	
	使用量	超過量	使用量	超過量	使用量	超過量
家庭用	2,429,306	1,466,631	2,432,535	1,492,735	△ 3,229	△ 26,104
営業用	391,769	341,540	370,681	331,785	21,088	9,755
工場用	47,643	43,098	45,556	42,003	2,087	1,095
官公署	127,976	123,552	117,565	114,133	10,411	9,419
その他	177,871	164,109	164,705	155,639	13,166	8,470
合計	3,174,565	2,138,930	3,131,042	2,136,295	43,523	2,635

#### (2) 損益

(単位：千円・%)

区 分	平成29年度	平成28年度	比較増減	前年度比
1 営業収益	784,028	775,851	8,177	101.1
2 営業費用	723,253	745,755	△ 22,502	97.0
営業利益	60,776	30,096	30,680	201.9
3 営業外収益	290,208	239,836	50,372	121.0
4 営業外費用	119,800	136,400	△ 16,600	87.8
経常利益	231,184	133,532	97,652	173.1
5 特別利益	482	0	482	皆増
6 特別損失	10	25	△ 15	40.0
当年度純利益	231,656	133,507	98,149	173.5

### 4 所感

平成28年度に策定した経営戦略は、今年度の「地下水の採取に関する条例」改正にとも

ない、大幅に見直しが必要となった。具体的には、畔地浄水場の廃止は当面延期とし、地域別配水方式への切替えについては、地下水位の動向や地盤沈下の影響を検証し慎重に対応していくこととなった。これらを踏まえ、平成30年度に経営戦略の見直しを行うこととなるが、安心・安全な水を安定して供給することを事業者の使命とし、将来を見据えた最善の方策となる検討が進められることを望むものである。

## ○ 子育て支援課

### 1 主な事務分掌

保育園、学童保育、ほのぼの広場、ファミリーサポートセンター事業、児童手当・児童扶養手当・特別児童扶養手当、医療費助成、児童家庭相談、DV相談

### 2 監査対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 保育園整備計画の状況について
- (4) 保育料等の収納状況について
- (5) 幼児教育の段階的無償化の状況について

### 3 所感

保育園施設整備では、塩沢・中保育園の統合による園舎建設工事が、完成に向け順調に進捗している。今後、少子化に伴う保育園の再編については、今年度策定された「公共施設等総合管理計画」に基づき、適正化、効率化を図っていくことを望むものである。

子育て支援事業「ほのぼの広場」が平成29年12月21日新子育て支援センターとしてイオンテナント内へオープンした。親子で遊べる全天候型屋内広場として、事業内容の拡充を図り、こどもの健やかな育ちの促進が一層図られることを望むものである。

## ○ 下水道課

### 1 主な事務分掌

下水道事業の経営及び計画、下水道施設の建設、維持管理及び災害復旧

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 農業集落排水の流域下水道等への繋ぎ込み工事の進捗状況について
- (4) 不明水対策の状況について
- (5) 負担金・分担金の不納欠損状況について

### 3 所感

平成28年度末の汚水処理人口普及率は98.7%（前年度比0.1ポイント増）、水洗化率は89.4%（前年度比1.3ポイント増）となった。水洗化率の向上は下水道事業の経営の根幹である。今後も未接続者への対応について一層の努力を望むものである。

事業は、処理費用や施設等維持管理コストの縮減を目指し、健全な事業運営を維持する取り組みが行われ、不明水対策では、下水道ストックマネジメント支援制度による交付金事業として、今年度マンホール蓋の取替え工事に着手した。また、農業集落排水から流域下水道等



への繋ぎ込み工事を引続き実施している。今後も経費削減に努め、下水道事業が推進されることを望むものである。

## ○都市計画課

### 1 主な事務分掌

都市計画、交通施策、まちづくり支援、建築確認、施設管理、克雪及び雪対策

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 街路新設改良事業費の樋渡東西線（JR委託）の進捗の状況について
- (4) 住宅リフォーム事業の申請状況について
- (5) 市民バス運行事業の状況について

### 3 所感

少子高齢化や低炭素型社会へと社会情勢は変化し、都市計画の見直しが求められていた。市は平成22年度から都市計画道路の見直しに着手し、都市計画用途地域の変更も同時に進めていたため時間を要したが、今年度末には決定する見通しである。

国の公共事業費枠の伸び悩みによる事業推進の停滞や、公園等多数の施設管理、ニーズに沿った市民バス運行等課題は多いが、市民が安心して暮らせる快適な南魚沼市づくりを目指し、今後も一層の努力を望むものである。

## ○大和病院及び南魚沼市民病院（病院事業会計）

### 1 主な事務分掌

病院事業の経営、病院施設等の維持管理

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 29年度上半期決算状況について
- (3) 未収金の状況及び収納について
- (4) 病院の駐車場整備状況について

### 3 上半期業務執行状況

#### (1) 大和病院

#### ア 患者数

(単位：人、%)

区分	平成29年度	平成28年度	比較増減	前年度比
外来患者数	20,074	19,321	753	103.9
入院患者数	6,634	6,544	90	101.4
計	26,708	25,865	843	103.3

#### イ 損益

(単位：千円、%)

区分	平成29年度	平成28年度	比較増減	前年度比
1 医業収益	453,317	426,957	26,360	106.2

2 介護保険収益	12,128	11,032	1,096	109.9
3 医業費用	520,450	669,229	△148,779	77.8
医業損失	55,005	231,240	△176,235	23.8
4 医業外収益	89,711	88,946	765	100.9
5 医業外費用	4,569	5,670	△1,101	80.6
経常利益	30,137	△ 147,964	178,101	—
6 特別利益	0	0	0	—
7 特別損失	0	0	0	—
当年度純利益	30,137	△ 147,964	178,101	—

(2) 南魚沼市民病院

ア 患者数

(単位：人、%)

区 分	平成29年度	平成28年度	比較増減	前年度比
外来患者数	64,397	60,055	4,342	107.2
入院患者数	21,890	21,569	321	101.5
計	86,287	81,624	4,663	105.7

イ 損益

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度	平成28年度	比較増減	前年度比
1 医業収益	1,567,496	1,484,198	83,298	105.6
2 介護保険収益	13,262	14,262	△1,000	93.0
3 医業費用	1,781,692	1,666,672	115,020	106.9
医業損失	200,934	168,212	32,722	119.5
4 医業外収益	204,492	206,040	△1,548	99.2
5 医業外費用	11,623	146,395	△134,772	7.9
経常利益	△ 8,065	△ 108,567	100,502	—
6 特別利益	0	0	0	—
7 特別損失	0	0	0	—
当年度純損益	△ 8,065	△ 108,567	100,502	—

4 所感

大和病院は、患者数が増えたことによる医業収益の増加、体制整備による加算収入などで収益が増加となった。費用では経費の見直しによる削減が図られている。市民病院でも診療体制の充実により患者数が増え医業収益が増加している。通年営業が2年目となり経営努力の成果が表れてきている。財政面、医師確保、市民からの要望に対する対応など課題も多いが、市民の健康を守るという役割を担うとともに、市の病院として一層の経営努力を望むものである。

○農林課

1 主な事務分掌

農業・水産業・林業の振興に関すること

2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 南魚沼広域有機センターの状況について
- (4) 多面的機能支払交付金の活用状況について
- (5) 平成30年度以降の米政策の対策状況について

### 3 所感

長きにわたって実施されてきた米の生産調整は今年度が最終となり、平成30年産からは生産者や集荷業者等を主体に、需要に応じた生産体制へ移行となる。他の高品質米や新品種銘柄の市場参入など厳しい販売環境が続くなか、全国トップブランド「南魚沼産コシヒカリ」の品質確保や販路拡大、農家所得の向上を目指し、各施策等の一層の取組みを望むものである。

## ○保健課

### 1 主な事務分掌

母子保健班：妊婦健診、乳幼児健診、育児支援、予防接種、自殺対策、発達障がい児支援  
成人保健班：基礎健診、がん検診、健康教室、介護予防事業

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 特定健康診査等実施計画の進行状況について
- (4) 歯科保健対策事業の状況について
- (5) 児童・生徒発達相談事業の状況について

### 3 所感

近年就学後の発達相談のニーズは増加傾向であり、今年度から児童・生徒発達相談事業が実施された。早期の医療の見立てや学校・家庭における環境調整により、本人のよりよい社会生活への繋がりが期待できる。事業の周知を一層図り、学校等の関係機関と連携した取組みにより、事業が充実していくことを望むものである。

「生涯を通じて誰もが健やかでいきいきと暮らせる地域」を目標に、今後も健康に関する正しい知識の普及啓発を行い、市民が健康で安心して生活できる施策が図られることを望むものである。

## ○財政課

### 1 主な事務分掌

予算編成、地方交付税、財産管理、用地物件交渉、契約、工事検査、車両運行管理

### 2 監査の対象項目

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 南魚沼地域土地開発公社解散に向けた進捗状況について
- (4) 入札の実施状況について
- (5) 公用車の管理・整備状況について

### 3 所感

財源確保が厳しい状況であるが、財政計画は実施計画との整合性を図り、毎年度の決算結果を反映させるとともに、経費の節減に努め、持続可能な行財政基盤の構築が一層図られることを望むものである。

新地方公会計制度に係る決算書類の作成作業を進めているところであるが、今後決算の分析資料として財政運営に活用できることを期待するものである。

施設や備品の管理については、危険度や優先度を見極め的確な保守管理に努めていくことを望むものである。

## ○総務課

### 1 主な事務分掌

人事関係、防災、選挙事務、議会対応

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 全国瞬時警報システム（Jアラート）の運用状況について
- (4) 人事評価制度の運用状況について
- (5) 療養休暇の取得状況について

### 3 所感

近年は予測不能な自然災害や国民保護事案等、生命に直結する可能性もある緊急性の高い災害等への対応が求められている。情報通信技術の発展により災害時の情報伝達手段は多様化してきているが、すべての住民が何らかの形で迅速に情報が得ることができ、自助・共助・公助のバランスのとれた体制の整備が一層図られることを望むものである。

人事評価制度は平成28年度から本格実施となった。公平な評価のもと、職員一人ひとりの資質や能力、執務意欲が向上し、また組織全体の力が向上していくことを期待するものである。

## ○環境交通課

### 1 主な事務分掌

環境基本計画・行動計画、有害鳥獣対策、公害対策、地下水規制・地盤沈下対策、交通安全関係、墓地新設・改葬許可関係、斎場

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 地下水条例改正に伴う井戸申請の状況について
- (4) 高齢者運転免許証自主返納報奨品（バス回数券）の状況について
- (5) 有害鳥獣対策の状況について

### 3 所感

「南魚沼市地下水の採取に関する条例」の改正条例が、平成29年10月1日から施行された。地下水は限りある貴重な資源である。適正な利用を推進し、地盤沈下の抑制と地下水

の保全により、市民が安心して生活できる施策が一層図られることを望むものである。

## ○生涯スポーツ課

### 1 主な事務分掌

スポーツ施設の管理・修繕、各種スポーツイベントの実施、各種スポーツ関係事務局業務、学校開放事務

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 第2次南魚沼市スポーツ推進計画の実施状況について
- (4) 南魚沼市トレーニングセンターの運営状況について
- (5) スケートパークの運営状況について

### 3 所感

今年度新たに課として発足した。今年度はトレーニングセンターやスケートパーク、モンスタースタンプなどが供用開始され、スポーツ施設の環境整備が進められている。第2次南魚沼市スポーツ推進計画では「スポーツによる健康で豊かな生活の実現～ウォーキングからオリンピックまで～」を基本理念に掲げている。各スポーツ施設等が有効に活用され、競技スポーツにおけるトップレベルの選手育成の推進や、市民のだれもが継続してスポーツを楽しむ心身ともに豊かな生活ができるよう、各施策が一層図られることを望むものである。

## ○OU&Iときめき課

### 1 主な事務分掌

メディカルタウン構想、人口問題検討プロジェクト、地域コミュニティ活性化事業、移住定住促進、ふるさと納税

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) ふるさと納税推進事業の状況について
- (4) 南魚沼版C C R C構想の状況について
- (5) 移住・定住促進対策の状況について

### 3 所感

今年度新たに課として発足した。広域かつ多岐にわたる事業や新規事業が多いなか、試行錯誤しながら鋭意努力して事業の推進に取り組んでいる。状況に応じた各組織の横断的な体制づくりを行い、事業が円滑に図られることを望むものである。

6月1日からふるさと納税返礼品制度を開始し、寄附額は平成30年1月末現在で7億7,000万円を超える申込額となっている。寄附金の用途を明確にし、有効な活用・投資を行い、「モノ（返礼品）」に加えて「コト（政策・事業）」でも選ばれるよう、さらなる創意工夫で応援の輪が広がっていくことを期待したい。

## ○市民課

### 1 主な事務分掌

戸籍、住民基本台帳、印鑑登録、国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療

### 2 監査の対象項目

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 総合窓口の状況について
- (4) 国民健康保険事業の状況について
- (5) マイナンバーカードの発行及びコンビニ交付の状況について
- (6) 後期高齢者医療保険料の滞納及び不納欠損状況について

### 3 所感

マイナンバー制度が実施から2年経過したが、マイナンバーカードの普及は低迷している。制度の目的である行政の効率化、市民の利便性、公平、公正な社会の実現のために、今後も制度の周知に努めるとともに、マイナンバーカードの普及率を高めていくことを望むものである。

国民健康保険は、国民皆保険制度の最後の砦である。今後も被保険者の減少と高齢化による厳しい財政状況が続くことは避けられないものと思われるが、将来を見据えた的確な財政計画による堅実な運営を図ることを望むものである。

後期高齢者医療保険料の不納欠損処分についてはおおむね適正に処理されていた。未納者に対しては早めの相談と個に応じたきめ細やかな対応に努めていただきたい。

## ○廃棄物対策課

### 1 主な事務分掌

廃棄物政策係：一般廃棄物処理計画、ごみ収集関係、ごみ減量化、再資源化対策、不法投棄、野外焼却対応

廃棄物処理係：施設管理・整備（ごみ処理施設、し尿処理施設、最終処分場）、スラグ二次製品化関係、金城の里管理

新ごみ処理準備係：新ごみ処理施設建設準備

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 可燃・不燃ごみ処理手数料、し尿汲取手数料等の収納状況について
- (4) し尿等受入施設の建設について
- (5) 最終処分場の維持管理状況について

### 3 所感

し尿等受入施設については建物が完成し、平成30年4月1日の供用開始に向けて機器の調整や試運転を実施しているところである。

新ごみ処理施設については、現施設の耐用年数を迎える平成36年を目途に整備する計画として進めているところである。

循環型社会を目指したごみの減量化や資源化は、市民や事業所等の協力なくして達成は困

難である。「捨てればごみ、分ければ資源」といわれるが、一人ひとりの地道な意識改革に向けて一層の取組みが図られることを望むものである。

## ○介護保険課

### 1 主な事務分掌

介護保険事業、地域包括支援センターの運営

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定状況について
- (4) 介護保険料の収納状況について
- (5) 南魚沼市地域包括ケア連絡協議会の状況について

### 3 所感

超高齢化社会を迎え、今後要介護者の増加が予想される。市では、増大する介護サービス量に伴う給付額を抑制するため、各種介護予防事業に取り組んでいる。また、地域の中で高齢者を見守るシステムづくり「地域包括ケアシステム」の構築を推進している。誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けることができるよう、在宅医療と介護の連携を軸に、継続して活動し発展していく体制づくりが一層図られることを望むものである。

## ○建設課

### 1 主な事務分掌

道路河川等維持修繕、災害復旧、道路除雪、道路新設改良

### 2 監査対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 橋りょう長寿命化修繕計画の進捗状況について
- (4) 道路整備計画について
- (5) 十二沢川改修事業の状況について

### 3 所感

課員は、積極的に講習会に参加するなど専門知識や技術の向上に努めている。

老朽化が進んだ道路施設等の維持、修繕、点検と点検結果にともなう補修工事、さらに市民からの要望など課題は多いが、事業優先度を勘案し災害や雪に強い道づくりの計画と実施が図られることを望むものである。

## ○社会教育課

### 1 主な事務分掌

社会教育、生涯学習、青少年健全育成、公民館事業、文化行政、史跡・遺跡、郷土史編さん

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について

- (2) 予算執行状況について
- (3) 坂戸城跡の石垣復旧工事の進捗状況について
- (4) 図書館の運営状況について
- (5) 郷土史編さん事業の実施状況について

### 3 所感

南魚沼市図書館は来館者数が前年より下回る状況となっているが、地域の知の拠点として引き続き市民から親しまれる図書館運営に向けて、一層の努力を望むものである。

国指定史跡坂戸城跡については、今年度居館石垣の復元工事に着手し、今後は文化庁と協議を進めながら3か年計画で環境整備に努めていくとのことである。貴重な史跡を後世に引継ぐことは現代に生きるものの責務とし、事業の推進が図られることを望むものである。

社会の変化や価値観が多様化するなか、生涯学習・社会教育行政には的確なニーズ対応が求められている。「学びの郷南魚沼プラン」の策定や生涯学習センター設置に向けた検討など課題は多いが、市民一人ひとりが輝く地域をめざした取組みが図られることを期待したい。

## ○消防本部

### 1 主な事務分掌

火災・救急・山岳遭難・災害等の出動、建築確認申請同意、危険物、消防団

### 2 監査の対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 救急・救助活動の実施状況について
- (4) ヘリポートの整備状況について

### 3 所感

平成28年度に県内で発生した大規模火災を教訓に、当市でも市街地での火災を想定した火災防ぎょ計画の作成に取り組んでいる。また、消防水利対策として、魚沼地区生コンクリート協同組合と災害時及び火災発生時の応援業務に関する協定を締結した。

消防救急無線のデジタル化による指令装置と無線設備の保守点検・更新費用の財政負担は大きく、近隣の消防本部と共通の課題となっている。今年度は十日町地域消防本部、魚沼市消防本部、南魚沼市消防本部の三消防本部による検討委員会で検討が進められている。費用面でのメリットを十分検討し、市民の生命・財産が守られる最善の方策となることを望むものである。

## ○議会事務局

### 1 主な事務分掌

議会に関すること

### 2 監査対象事項

- (1) 当年度の課題及び職員体制について
- (2) 予算執行状況について
- (3) 政務活動費の執行状況について

### 3 所感



今年度9月定例会から議会中継システムが導入され、一般質問の動画配信が行われるようになった。市民からは好評であり閲覧回数も多くなっている。一方で、中継システム導入により事務局の議場での作業と緊張感は増している。

議会運営にあたり事務局は議員の補佐役としての重要な役割を担っている。今後も事務局の組織強化と職員の資質向上に努め、議会の活性化を図ることを望むものである。

政務活動費については、各会派より提出のあった関係書類の内容を詳細に確認し、適正に処理されていた。今後も基準の順守、透明性の確保に努めていただきたい。